

SS

-太陽熱利用システム-

集熱制御装置の耐久性試験

-Solar thermal systems-

Test methods for durability of control devices

SS-TS008

2013年1月24日制定

2017年7月28日改定

一般社団法人ソーラーシステム振興協会

目次

1. 目的	1
2. 適用範圍	1
3. 概要	1
4. 試験方法	1
5. 要求性能	1
改定履歴	2
解説	2

1. 目的

集熱制御装置の長期作動試験によって、その耐久性能を確認する。

2. 適用範囲

ソーラーシステム

3. 概要

所定の開閉動作を繰り返し行うことによって、集熱制御装置の機械的耐久性能を確認する。

4. 試験方法

差温サーモスタット等の制御入力部に、所定の負荷をかけ、開閉回数 30,000 回の制御動作を行う。割れ、ふくれ変形等の機械的支障が生じないか観察を行う。

また差温制御にあっては試験開始前後の接点の開閉する差温値を測定する。

上記以外の制御によるものにあっては、試験前後の変化量を測定する。

負荷のかけ方は、以下による

差温制御を行う場合は、該当する温度センサー部を加熱，冷却する装置を設ける。

温度センサーを使用しない場合は、システムに応じた ON/OFF 運転が行える装置を設ける。

(例) PV モジュール駆動：PV モジュールに照射 ON/OFF を繰り返す装置。

5. 要求性能

- a) 割れ，ふくれおよび変形がないこと。
- b) 開・閉差温値が，それぞれの初期値に比して±30%以内であること。
かつ開路差温設定値が，閉路差温設定値より小さいこと。

改定履歴

- ・ 2017年7月28日 フォーマットの改定

解説

この解説は、本文に規定した事柄，並びにこれに関連した事柄を説明するもので，基準の一部ではない。

この基準は「優良ソーラーシステム認証制度」の制度検討に合わせて，2013年1月24日に制定した。

優良ソーラーシステム認証制度開始に当たりこの基準の承認に関与した委員は次の通り。

優良ソーラーシステム認証審査委員会（2013年9月時点）

	氏名	所属
委員長	宇田川 光弘	工学院大学 教授
委員	秋澤 淳	東京農工大学 教授
	黒木 勝一	一般財団法人建材試験センター
	蒲谷 昌生	株式会社ソーラーシステム研究所
	関家 一弘	株式会社エックス都市研究所
	坂部 芳平	三井ホーム株式会社
	内田 和広	一般財団法人ベターリビング
事務局	浅井 俊二	一般社団法人ソーラーシステム振興協会
	穴田 和喜	一般社団法人ソーラーシステム振興協会

この基準制定に関与した委員及び事務局の氏名は次の通り（敬称略）。

社団法人ソーラーシステム振興協会技術委員会（社名五十音順）

	氏名	所属
委員	竹内 玄	OM ソーラー株式会社
	西原 弘樹	株式会社サンジュニア
	鈴尾 秀祐	長州産業株式会社
	高倉 康二	株式会社長府製作所
	村井 正樹	チリウヒーター株式会社
	大塚 佳孝	株式会社寺田鉄工所
	丹野 博	東京ガス株式会社
	城出 浩作	株式会社ノーリツ
	丸山 明	株式会社パロマ
	高橋 信行	矢崎エナジーシステム株式会社
	浅井 俊二	矢崎エナジーシステム株式会社
事務局	時岡 義男	社団法人ソーラーシステム振興協会
	水谷 真奈美	社団法人ソーラーシステム振興協会

一般社団法人ソーラーシステム振興協会

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-6-3 小鉄ビル 4F

<http://www.ssda.or.jp>